

STC42A

車載用途 熱暴走検知向け水素センサー

STC42A は、センシリオンのデジタル熱伝導式水素センサーです。電気自動車 (BEV) のバッテリー監視システム (BMS) における熱暴走の早期検知用途に特化して設計されています。AEC-Q100 (Grade 2) に準拠しており、厳しい車載の信頼性および堅牢性要件を満たし、安全性が重要なバッテリーアプリケーションに最適化されています。本センサーはデジタルI²Cインターフェースを備え、外部の SHT41A 温湿度センサーと連携して動作します。I²Cコントローラーを介して SHT41A から取得した温湿度データを STC42A に直接入力することで、水素信号をリアルタイムで湿度補正が可能となります。

センシリオンの熱伝導センシング技術に基づき、STC42A は工場出荷時に校正済みで、完全に補正されたデジタルの水素信号を出力します。実績のある熱伝導測定原理により、優れた堅牢性と長期安定性を、極めて低い消費電力で実現しています。そのため、STC42Aは、あらゆるバッテリーシステムにおける安全性が重要な熱暴走検知用途に適した、高信頼なセンシングソリューションとなっています。



用途：

- バッテリーの熱暴走検知
- 水素漏えい検知
- 熱伝播の監視

センサー仕様

製品名	出力	精度	供給電圧	インターフェース	サイズ
STC42A	水素ガス濃度、温度 (湿度・圧力は外部 入力)	±(0.4 vol % + 2 % m.v.)	3.3V または 5V	I ² C	3.5 × 3 × 1 mm ³

今すぐSTC42Aの評価を開始できます

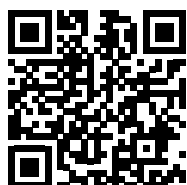
SEK-STC42A 評価キットは、センシリオンの STC42A 水素センサーを簡単に評価できるよう設計されています。キットには、STC42A 水素センサーに加え、基板上で湿度測定を行う SHT4x センサーも搭載されています。付属のアダプターケーブルで評価ボードを Sensirion SensorBridge に接続することで、迅速かつ簡単にセットアップできます。水素濃度は、SensirionのControlCenterソフトウェアを使用して簡単にモニタリングおよび解析でき、使いやすく効率的な評価環境を提供します。

詳細情報：

www.sensirion.com/sek-stc42a

センサー評価キット一覧はこちらから：

www.sensirion.com/sek



詳細はこちら
STC42A

SENSIRION